

要請番号 (JL05123B03)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
バングラデシュ	A204 防災・災害対策	20～45歳のみ	個別	新規	2年	・2024/2・2024/3・2025/1



【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

防災救援省

2) 配属機関名 (日本語)

サイクロン準備プログラム チョットグラム支部

3) 任地 (チョットグラム市) JICA事務所の所在地 (北ダッカ市)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (飛行機+車で 約 3.0 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

サイクロン準備プログラム [サイクロン準備プログラムHP](#) は1972年にバングラデシュ赤十字社によって立ち上げられた。現在はバングラデシュ防災救援省と赤新月社が合同運営している。サイクロン被害の甚大な沿岸部13県で事業を展開しており、約100名の職員と76,000名を超えるボランティアが在籍。年間予算は約45億円。主な活動は、サイクロン発生時の地域住民への警報発信、避難訓練や救急介護・行方不明者捜索に関する研修、災害対策に関する啓発ツールの開発、防災キャンペーンの実施等。近年は、活動エリアを19県に拡大し、自然災害や人災等の救助活動も展開している。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

バングラデシュは国土の50%以上が海拔7m以下と低地が多く、気候変動やサイクロン襲来時の高潮や洪水により、甚大な被害を受けやすい地形をしている。特にチョットグラム管区沿岸部の低平地における影響は大きく、毎年雨季に発生するサイクロンに備え、関係機関が様々な取り組みを強化している。配属先においては、1972年よりサイクロン対策の活動が開始され、地域ボランティアを中心とした現地での警報発信や各種防災訓練、地域住民の理解促進を目的としたキャンペーン等を通じて、被害の軽減に努めてきた。配属先は、自然災害の多い日本の知見を活かし、防災活動の更なる強化を図りたいと考えており、協力隊の派遣要請がなされた。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

配属先同僚や地域ボランティアと協力し、以下の活動を行う。

- サイクロン被害の甚大な地域訪問による防災キャンペーンやイベントを通じた啓発活動の実施支援。
- 地域ボランティアを対象とした救急介護・行方不明者捜索に関する研修やセミナーの開催支援。
- 地域住民を対象とした避難訓練等の企画および実施支援。
- ビデオ、ポスター、リーフレット、寸劇、歌等の啓発ツール開発に関する助言。
- 人災における支援活動

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

各種啓発ツール、PC等

4) 配属先同僚及び活動対象者

チョットグラム支部長 男性 50代
無線オペレーター 男性 30代
郡事務所職員 男性 2名 50代
ボランティアリーダー 男性 6名 40～50代
地域ボランティア 約7,000名

5) 活動使用言語

ベンガル語

6) 生活使用言語

ベンガル語

7) 選考指定言語

英語(レベル:C)

【資格条件等】

[免許]：（ ）

[学歴]：（大卒） 備考：専門的な指導を行うため

[性別]：（男性） 備考：配属先の要望のため

[経験]：（実務経験）3年以上 備考：同僚への指導を行うため

[汎用経験]：

- ・グループ活動や組織運営の経験
- ・地域社会を対象とする活動の経験

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（熱帯モンスーン気候） 気温：（20～40℃位） [電気]：（安定）

[通信]：（インターネット可 電話可） [水道]：（安定）

【特記事項】

地域防災活動および啓発ツールの開発経験を有している事が望ましい。